

# 鳥取縣公報

第百六拾五號

昭和五年十一月七日

金曜日

## 縣令

◇鳥取縣令第六十四號

昭和四年一月鳥取縣令第一號牛肺疫豫防ニ關スル移入禁止區域愛媛縣中左記ヲ削除シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和五年十一月七日

鳥取縣知事 神田純一

越智郡滑浦村大字椋名字ラムクナ、フキイ、ウチイ、シノハサ

溫泉郡川上村大字松瀬川字鳥ノ子及通稱ドンコ池

溫泉郡南吉井村大字田窪（縣道北吉井森松線以南ヲ除ク）

# 訓令

鳥取縣訓令甲第十六號

市	町	村	長
實業	補習	學校	長
青年	訓練	所	主事
小	學	校	長

實業補習教育ニ關シテハ曩ニ訓令ヲ發シテ其ノ設置準則ヲ示シ準義務就學ノ勵行通年教授ノ實施教授時數ノ増加專任教員ノ設置其ノ他内容ノ改善上ニ一大刷新ヲ加ヘムコトヲ期セリ爾來世運ノ進展ト當事者ノ精勵トニ依リ訓令ノ趣旨漸ク實現セラレ就學歩合ノ上進著シク通年教授ノ實施教授時數ノ増加能ク普及シ本縣實業補習教育ノ體様概ネ整備スルニ至レリ

願フニ今ヤ外列強ハ大ニ一般國民ノ教育改善ニ力ヲ致シ八箇年義務教育ニ加フルニ實業補習教育ノ義

00759

00758

務ヲ以テシ相競ヒテ國民文化ノ進展産業ノ發達ヲ圖リ銳意國力ノ培養ニ努ムルアリ内ハ普通選舉及陪審法實施セラレテ公民的教育ノ普及徹底愈々其ノ緊切ノ度ヲ加ヘ公私經濟逼迫シテ舉國一致産業ノ發達ニカムルノ要益々急ナルヲ見ル此レ實ニ實業補習教育上一新時期ヲ劃スベキノ秋ナリ翻テ本縣實業補習教育ノ現狀ヲ考察スルニ出席ノ上進專任教員ノ設置其他内容ノ改善充實ニ關シ今後一層ノ努力ヲ要スベキモ尙尠シトセス加フルニ青年訓練所普及ノ狀況ニ鑑ミ之ト連絡ヲ緊密ナラシメ青年教養上一層剴切ナル施設ヲ講シ之カ實効ヲ收ムルハ國民ノ資質ヲ向上シ地方自治ノ進展産業ノ振興ニ貢獻スル所以ニシテ實ニ刻下喫緊ノ要務タリ

茲ニ於テ縣ハ別記實業補習教育施設要項並ニ學則標準ヲ定メ將來準據スベキ所ヲ示セリ當事者宜シク此ノ旨ヲ體シ地方ノ實情ニ稽ヘ施設ノ改善ヲ圖リ以テ其ノ實績ヲ舉ゲムコトニ努ムベシ

昭和五年十一月七日

鳥取縣知事 神 田 純 一

## 鳥取縣實業補習教育施設要項

### 第一 設 置

一、市町村ハ一市町村一校ヲ常例トシ實業補習學校ヲ設置スルコト

- 二、實業補習學校ハ小學校其他ノ學校試驗場講習所等ニ併設シ或ハ單獨ニ之ヲ設置スルコト
- 三、會社工場等ニ對シテハ其ノ設備ヲ利用スル等適宜ノ方法ニ依リ其ノ業務ニ從事スル青年男女ノ修學ニ適スル實業補習學校ノ設置ニ力メシムルコト

第二編 制

- 一、實業補習學校ノ課程ヲ豫科本科及高等科トスルコト
- 二、實業補習學校ノ修業年限ハ男子ニ在リテハ豫科二箇年本科三箇年及高等科三箇年以上トシ女子ニ在リテハ豫科二箇年本科三箇年及高等科一箇年トスルコト但シ實業學科目トシテ商業工業ヲ設置スル男子ノ實業補習學校ニ在リテハ豫科二箇年本科二箇年高等科四箇年トスルヲ得ルコト
- 三、實業補習學校ニ入學スルコトヲ得ル者ハ豫科ニ在リテハ尋常小學校卒業者又ハ之ニ準スベキ者トシ本科ニ在リテハ豫科ノ課程ヲ卒ヘタル者及高等小學校卒業者又ハ之ニ準スベキ者トシ高等科ニ在リテハ本科ノ課程ヲ卒ヘタル者又ハ之ニ準スベキ者トスルコト

第三學年 學期教授時期及教授日時數

- 一、學年ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ルモノトスルコト
- 學年ヲ二學期ニ分チ第一學期ハ四月一日ヨリ十一月三十日迄第二學期ハ十二月一日ヨリ三月三十一日迄トスルコト

二、教授日時數ハ第一學期ニ於テハ一箇月三日以上第二學期ニ於テハ一週五日以上トスルコト

三、教授時數ハ一箇年ニ付左ノ標準ニ依ルコト

農業又ハ水産ニ關スル男子實業補習學校

豫科 二百五十時以上

本科 二百五十時以上

高等科 二百時以上

工業又ハ商業ニ關スル男子實業補習學校

豫科 三百五十時以上

本科 三百五十時以上

高等科 二百時以上

女子實業補習學校

豫科 三百時以上

本科 三百時以上

高等科 三百時以上

四、教授ノ時刻ハ晝間ヲ本體トスルコト但シ土地ノ情況ニ依リ早朝夕刻又ハ夜間ニ教授シ得ルコト

00762

#### 第四 學科目及學科課程

- 一、實業補習學校ノ學科目ハ男子ニ在リテハ修身及公民國語、數學、地理及歴史、理科、實業、體操及教練トシ女子ニ在リテハ修身及公民、國語、數學、理科、家事及裁縫、實業、體操及音樂トスルコト
- 前項ニ依ルノ外土地ノ情況ニ依リ便宜學科目ヲ分合シ又ハ必要ナル學科目ヲ加フルヲ得ルコト
- 二、各學科目ノ教授ノ程度及教授時數等ハ別表ニ準據スルコト但全日通年制及之ニ類スル高等ノ實業補習學校ニ在リテハ別ニ之ヲ定ムルコト

#### 第五 就學及出席

- 一、尋常小學校ノ教科ヲ卒ヘ若ハ學齡ヲ過キタル時ヨリ男子ハ滿二十歳女子ハ滿十八歳ニ達スル學年ノ三月三十一日迄ヲ實業補習教育學齡トス
- 二、市町村長ハ實業補習教育學齡ニ在ル者ニシテ他ノ學校ニ在學セザル者ヲ義務教育ニ準シテ就學セシムルコト
- 但シ中學校高等女學校又ハ之ト同等以上ノ學校ヲ卒業シタル者ハ此ノ限ニ在ラス
- 三、市町村長ハ現ニ其ノ市町村ニ居住シ新ニ實業補習教育ヲ受クベキ者ヲ調査シ三月二十五日迄ニ實業補習教育學齡簿(第一號様式)ヲ調製シ其ノ親權者後見人又ハ雇傭者ニ對シ之レカ就學ヲ督勵ス

00763

ルコト

實業補習教育學齡簿調製後實業補習教育ヲ受クベキ者ニ異動ヲ生シタルトキハ市町村長ハ遲滯ナク之ヲ處理スルコト

四、實業補習學校長ハ入學者ノ學籍簿(第二號様式)ヲ調製シ且ツ其ノ氏名ヲ市町村長ニ通知スルコト

五、實業補習學校長ハ正當ノ事由ナクシテ引續キ缺席シタル者アルトキハ其親權者後見人又ハ雇傭者ニ對シ出席ヲ督勵シ尙缺席スル者アルトキハ其ノ旨市町村長ニ報告シ適當ノ措置ヲ爲スコト

六、實業補習學校長ハ每學年ノ終ニ於テ卒業者ノ氏名ヲ市町村長ニ報告スルコト

七、市町村長及學校長ハ商議員並男女青年團體婦人會在郷軍人會等ノ各種團體其ノ他ノ協力ニ依リ就學出席ノ上進ニ努ムルコト

#### 第六 設 備

一、實業補習學校ニ於テハ併設ノ場合ト雖モ專用教室ノ設置ニ努ムルコト

二、夜間ニ於テ教授スル實業補習學校ニ在リテハ照明設備並冬季ニ於ケル暖房裝置ヲ充分ナラシムルコト

三、實業補習學校ニハ教授及實驗ニ必要ナル圖書器具機械標本模型藥品等ノ設備並體育ニ關スル適當

00764

ノ設備ヲ爲スコト

四、實業補習學校ニハ實習地作業場及其ノ他實習ニ必要ナル設備ヲ爲スコト但實習地及作業場ハ他ノ學校又ハ實業團體等ト連絡シテ共同ニ施設スルコトヲ得

五、農業科ヲ學習スル生徒ニハ家庭ニ於テモ可成實習地ヲ設クル等其ノ實習ニ努メシムルコト

### 第七 職員

一、小學校ニ併設スル實業補習學校ノ學校長及教員ニハ當該小學校長及教員ヲシテ兼務セシムルヲ常例トスルコト

二、實業學科擔任教員ハ專任ヲ以テ常例トスルコト

三、各種團體ノ技術員其ノ他特ニ學識技能アル者ニ便宜教授又ハ實地指導ヲ囑託スルコト

四、小學校ヨリ兼務スル教員ノ教授擔任ハ一人ニ付一週三日、一日二時間ヲ超エサルヲ常例トスルコト

五、兼任教員ニ對シテハ年手當六拾圓以上ヲ兼任學校長ニ對シテハ年手當七拾貳圓以上ヲ支給スルコト

ト但シ青年訓練所充當實業補習學校ノ兼任學校長ニ對シテハ年手當八拾四圓以上ヲ支給スルコト

六、小學校ニ併設スル實業補習學校ノ學校醫ハナルベク當該小學校ノ學校醫ニ囑託スルコト

### 第八 教授訓練及養護

00765

一、學校長ハ當該市町村ノ實情ニ適切ナル學校施設要項ヲ設定スルコト

二、教材ハ地方ノ情況ニ應ジ實際生活ニ適切ナル事項ヲ選擇スルコト

三、教授ニ際シテハ輔導啓發ニヨリテ生徒ノ自發活動ヲ促進シ自學的研究心ノ涵養ニ努ムルコト

四、教授ハ教室ニ於ケル直接教授ノ外家庭實習指導通信教授掲不教授等適宜ノ方法ニ依リ努メテ學習

ニ間斷ナカラシムルコト

五、教授ハ常ニ實習實驗ヲ重ンジ實地指導ニ努メ理論ト實際トノ結合ヲ圖ルコト

六、實習ニ於テハ努メテ其ノ趣味ヲ養成シ且ツ計畫並收支計算ヲ明ニシ實際經營上ノ資料タラシムルコト

七、訓練ニ關シテハ特ニ自治協同ノ精神ヲ涵養シ職業愛好勤勉ヲ行ノ美風ヲ作興スルニ努ムルコト

八、學校長ハ男女青年團體婦人會在郷軍人會等ト連絡シテ公民的訓練ノ徹底ヲ圖ルコト

九、養護ニ關シテハ生徒身体ノ發育ニ留意シ常ニ衛生ヲ守リ心身ヲ鍛鍊スルノ習慣ヲ得シムルニ努ムルコト

十、生徒ノ個性環境ニ鑑ミ職業指導並卒業後ノ輔導ニ努ムルコト

### 第九 校外トノ連絡其ノ他

一、實業補習學校ニハ商議員若干名ヲ置キ實業補習教育ニ關シ管理者又ハ學校長ノ諮問ニ應ジ並就學

00766

- 出席其他ノ獎勵援助ニ任セシムルコト
- 二、商議員ハ名譽職、學校職員、各種團體代表者、篤志者、當業者中ヨリ管理者之ヲ囑託スルコト
  - 三、職工徒弟使用人等ノ就學獎勵及就職並待遇ニ關シテハ商工會銀行會社工場又ハ同業組合等ト連絡シテ之カ上進ニ努ムルコト
  - 四、實業補習學校ニ在リテハ會社工場試驗場產業組合等ト連絡ヲ圖リ教授上必要ナル調査研究ニ對シ相當ノ援助ヲ求メ講習講話實地指導機械標本利用其ノ他ノ便宜ヲ得ルニ努ムルコト
  - 五、授業料ハ之ヲ徵收セサルヲ常例トスルコト

附 則

一、大正十年四月十六日鳥取縣訓令第十二號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

(別 表)

(一) 男子實業補習學校學科課程表

豫 科

00767

學 科 目	課 程	第一學年			第二學年		
		第一學年	第二學年	第三學年	第一學年	第二學年	第三學年
修身及公民	道德ノ要旨、公民心得	二〇		二〇			
國 語	講讀、作文、習字	七〇		七〇			
數 學	算術(筆算、珠算)	四〇		四〇			
地理及歷史	產業地理、國史	二〇		二〇			
理 科	理 科 大 要	七〇		七〇			
實 業	農(工)(商)(水産)業大要	(二七〇)		(二七〇)			
体操及教練	体操、教練、競技	三〇		三〇			
實 業 實 習		不定時		不定時			
計	農業又ハ水産ニ關スル學校ノ分 (商業又ハ工業ニ關スル學校ノ分)	二五〇 (三五〇)		二五〇 (三五〇)			

本 科

學 科 目

課 程

程

第一學年 第二學年 第三學年

修身及公民	道徳ノ要旨 社會生活ニ關スル事項	四〇	四〇	四〇
國語	講讀、作文	六〇	六〇	三〇
數學	實用數學	三〇	三〇	一
地理及歴史	産業地理、國史	二〇	二〇	一〇
實業	地方農(工)(商)(水産)業ニ 適切ナル事項	七〇	七〇	七〇
体操及教練	体操、教練、競技	(二七〇)	(二七〇)	(二七〇)
實業實習		三〇	三〇	一〇〇
計		不定時	不定時	不定時
	農業又ハ水産ニ關スル學校ノ分 (商業又ハ工業ニ關スル學校ノ分)	二五〇 (三五〇)	二五〇 (三五〇)	二五〇 (三五〇)

高等科

學科目	課程	第一學年	第二學年	第三學年
修身及公民	社會生活ニ關スル事項、市町村自治、時事問題、壯丁心得	三〇	三〇	三〇

國語	講讀、作文	二〇	二〇	二〇
地理及歴史	産業地理、國史ヲ中心トセル世界歴史	一〇	一〇	一〇
實業	地方農(工)(商)(水産)業ニ 適切ナル事項	四〇	四〇	四〇
体操及教練	体操、教練、競技	一〇〇	一〇〇	一〇〇
實業實習		不定時	不定時	不定時
計		二〇〇	二〇〇	二〇〇

青年訓練所ニ充當セサル場合ニハ本科第三學年及高等科ニ於ケル教練時數ヲ減シテ之ヲ他、學科目ニ配當スルヲ得ルコト  
 武道ハ本表ノ時間外ニ於テ適宜之ヲ課スルヲ得ルコト

(二) 女子實業補習學校學科課程表

豫科

00770

學科目	課	程	第一學年	第二學年	授時數
修身及公民	道德ノ要旨、公民心得、作法		二五		二五
國語	講讀、作文、習字		四〇		四〇
數學	算術(筆算、珠算)		三〇		三〇
理科	理科大要				
家事及裁縫	家事大要 通常衣類ノ裁方繕方	一七五			一七五
實業	地方の産業ノ大要				
体操及音樂	体操、競技、遊戲、音樂	三〇			三〇
實業實習		不定時			不定時
計		三〇〇			三〇〇

本科

學科目	課	程	第一學年	第二學年	第三學年	授時數
-----	---	---	------	------	------	-----

00771

學科目	課	程	第一學年	第二學年	第三學年	授時數
修身及公民	道德ノ要旨、社會生活ニ關スル事項、作法		三〇		三〇	
國語	講讀、作文、習字		三〇		三〇	
數學	實用數學		二〇		二〇	
家事及裁縫	家事上須要ナル事項 通常衣類ノ裁方繕方手藝	一九〇			一九〇	
實業	地方産業ニ適切ナル事項					
体操及音樂	体操、競技、遊戲、音樂	三〇			三〇	
實業實習		不定時			不定時	
計		三〇〇			三〇〇	

高等科

學科目	課	程	一箇年教授時數
修身及公民	社會生活ニ關スル事項		三〇



00772

計	實業實習	家事及裁縫
		地方家事上須要ナル事項 地方裁縫手藝上須要ナル事項 地方産業ニ適切ナル事項
三〇〇	不定時	二七〇

【第一號様式】

實業補習教育學齡簿

氏名	生年 月日	親見權者 又ハ雇 者			本籍	住所	職業	學齡 滿了日
		親見權者 氏名	住所	職業				
	年 月 日							
	年 月 日							

00773

備考	不 就 學 事 由	入學 年月日	徵兵 適齡期	就學			入學 年月日
				高等科	本科	豫科	
		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

【第二號様式】

實業補習學校學籍簿

出	種別	事項	學 就				生 年 日			氏 名				
			中途退學	徵兵適齡期	卒業			入學年月日	年	月	日	本籍	住所	職業
					高等科	本科	豫科							
修身及公民	豫科	第一學年	事由	年月日	年	年	年	年	年	年	滿了			
			年	月	日	年	月	日	年	月	日			
			年	月	日	年	月	日	年	月	日			
			年	月	日	年	月	日	年	月	日			
總計	本科	第一學年	入學前之經歷			入學前之經歷			入學前之經歷			入學前之經歷		
			他			其			歷			學		
			他			其			歷			學		
			他			其			歷			學		
總計	高等科	第一學年	入學前之經歷			入學前之經歷			入學前之經歷			入學前之經歷		
			他			其			歷			學		
			他			其			歷			學		
			他			其			歷			學		

【第二號樣式(裏)】

出	種別	事項	出 席				狀 況				
			普通學科	體操及教練	職業	計	缺 席	時 數	教 授 時 數		
										病 氣	事 故
總計	豫科	第一學年									
			本科	第一學年							
					第二學年						
						第三學年					
高等科	第一學年										
		第二學年									
			第三學年								
				總計							

體 身	種別	事項	發 育						
			概 評	胸 圍	體 重	身 長			
							年	月	日
總計	豫科	第一學年							
			本科	第一學年					
					第二學年				
						第三學年			
高等科	第一學年								
		第二學年							
			第三學年						
				總計					



00778

第一條 本校ハ實業補習學校規程ニ依リ何業ニ從事スル者ニ對シ何業ニ關スル知識技能ヲ授クルト共ニ國民生活ニ須要ナル教育ヲ爲スヲ目的トス

第二條 本校ハ鳥取縣何郡(市)何何業何學校ト稱シ鳥取縣何郡(市)何何小學校ニ併設ス  
(注意) 單獨設置ノ場合ハ本條後段ヲ鳥取縣何郡(市)何町村大字何ニ設置ストスルコト

第二章 編制修業年限

第三條 本校ニ男子部、女子部ヲ置ク

各部ノ課程ヲ分チテ豫科、本科、高等科トス

第四條 本校ノ修業年限ヲ定ムルコト左ノ如シ

女子部	高等科	一箇年
	本科	三箇年
男子部	高等科	三箇年
	本科	三箇年
	豫科	二箇年

第三章 學年學期及教授時期

00779

第五條 學年ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル

學年ヲ分チテ左ノ二學期トス

第一學期 四月一日ヨリ十一月三十日迄

第二學期 十二月一日ヨリ三月三十一日迄

第六條 各月教授日時數教授日及教授時刻ヲ左表ノ通り定ム但シ教授日及教授時刻ハ業務ノ狀態其ノ他特別ノ事由ニ依リ學校長ニ於テ之ヲ變更スルコトアルベシ

(注意) 左表ハ場合ニ依リ男子部女子部別ニ表ホスルコト

月	豫科		本科		高等科		教授日	教授時刻
	日數	時數	日數	時數	日數	時數		
八								
七								
六								
五								
四								

計	三	二	一	十二	十一	十	九

第四章 休業日

第七條 休業日ヲ定ムルコト左ノ如シ

一、一月一日及昭和二年勅令第二十五號ニ依リ休日タル祭日祝日

二、日 曜日

三、日 氏神祭日

何々

第五章 學科目學科課程及教授時數

第八條 學科目ヲ次ノ通定ム

男子部

豫科 修身及公民、國語、數學、地理及歷史、理科、實業、体操及教練

本科 修身及公民、國語、數學、地理及歷史、實業、体操及教練

高等科 修身及公民、國語、地理及歷史、實業、体操及教練

女子部

豫科 修身及公民、國語、數學、理科、家事及裁縫、實業、体操及音樂

本科 修身及公民、國語、數學、家事及裁縫、實業、体操及音樂

高等科 修身及公民、家事及裁縫、實業

第九條 各學科課程及一學年間ノ教授時數ヲ定ムルコト左ノ如シ

(注意) 實業補習教育施設要項別表ニ依リテ男女別ニ表示スルコト

00782

### 第六章 入學退學

第十條 生徒ノ入學ハ每學年ノ始トス但シ場合ニ依リ臨時入學ヲ許スコトアルベシ

第十一條 本校ニ入學スルコトヲ得ル者ハ豫科ニ在リテハ尋常小學校卒業者又ハ之ニ準ズベキモノトシ本科ニ在リテハ豫科ノ課程ヲ卒ヘタル者及高等小學校卒業者又ハ之ニ準ズベキ者トシ高等科ニ在リテハ本科ノ課程ヲ卒ヘタル者又ハ之ニ準ズベキ者トス

各科ノ第二學年以上ノ學年ニ中途入學ヲ許スベキ者ハ相當年齢ニ達シ前各學年ノ課程ヲ卒ヘタル者ト同等ノ學力ヲ有スルモノトス

第十二條 本校ニ入學セムトスルトキハ親權者、後見人又ハ雇傭者ヨリ入學願書ヲ學校長ニ差出スベシ

第十三條 本校ヲ中途退學セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ親權者、後見人又ハ雇傭者ヨリ學校長ニ願出ツベシ

### 第七章 修業及卒業

第十四條 各學年ノ課程ノ修了及各科課程ノ卒業ハ平素ノ操行、學業成績及出席日時數ヲ考查シテ學長之ヲ認定ス

00783

第十五條 豫科本科又ハ高等科ノ課程ヲ卒ヘタル者ニハ各卒業證書(第一號様式)ヲ授與ス各學年ノ課程ヲ修了シタル者ニハ修業證書(第二號様式)ヲ授與ス

### 第八章 賞罰

第十六條 學校長ハ操行善良學業優秀精勤ナル生徒ニ對シ褒賞スルコトアルベシ

第十七條 學校長ハ生徒ニシテ不都合ノ行爲アリタルトキハ之ヲ譴責、停學、放校ニ處スルコトアルベシ

### 第九章 授業料

第十八條 授業料ハ之ヲ徴收セズ

### 附則

本學則ハ何年何月何日ヨリ之ヲ施行ス

(第一號樣式)

卒業證書

校印 氏名 年月日生

右者本校何科修業年限ノ課程ヲ卒業セシコトヲ證ス

年月日

何々學校長 氏名 印

第 號

(第二號樣式)

修業證書

校印 氏名 年月日生

右者本校何科第何學年ノ課程ヲ修了セシコトヲ證ス

年月日

何々學校

第 號

(注意) 青年訓練所充實實業補習學校高等科ノ卒業證書ハ其ノ裏面ニ青年訓練所令施行細則第一條ニ依ル證明書ヲ記載スルコト

昭和五年十一月七日印刷  
昭和五年十一月七日發行

發行者 鳥取縣鳥取市東町 縣  
印刷者 鳥取縣氣高郡大正村大字古海 支所